

身近なものを描いてみよう！ (デッサン、または水彩)

せいさく
制作した絵はレッスン再開の初日に持ってきて下さい。
さいかい しょにち

用意するもの 前回と同じです。

スケッチブック (F6 または B4 サイズ。オススメは「マルマン S86」 <https://bit.ly/2A0jGQ6>)

または

八つ切り画用紙 (四つ切りを半分に切っても○) + 画板 (木の板でも○) + 画板に紙をとめるもの (画びょう、クリップ、マステ等)

※どちらも、紙の厚みは「厚口」がおすすめです。

がざい 画材

デッサンの場合 えんぴつ 鉛筆、消しゴム、カッター、ティッシュペーパー (こすってほかすために使います)

水彩画の場合 鉛筆、消しゴム、水彩絵の具セット

もし両方の道具を持っている場合は、前回デッサンをやった人は水彩、水彩をやった人はデッサンにチャレンジしてみよう！

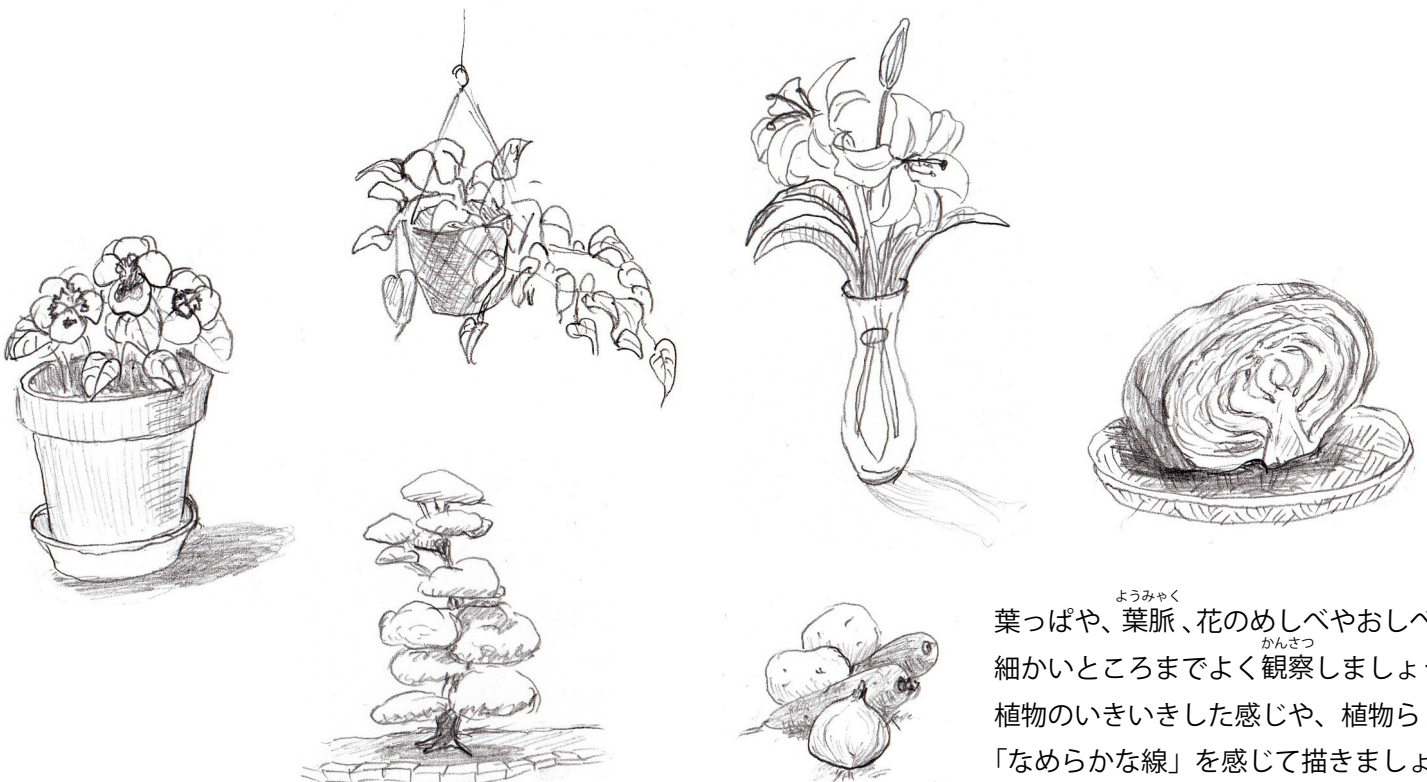
制作時間のだいたいの目安

6時間 (1日2時間で3日間でも、1時間で6日間でも OK。取り組みやすいペースで制作しましょう)

テーマ② 5月第4～5週

「家にある植物 (または果物・野菜) を描いてみよう」

(例) かんよう 観葉植物、はち 庭の植木、鉢植えの花、切り花など。また、りんごやバナナなどの果物をいくつか組み合わせたり、キャベツ・カボチャなどの大きめなやさい 野菜1つを、テーブルの上に置いて描いてみるのも、面白いよ。



ようみやく
葉っぱや、葉脈、花のめしべやおしべなど、
細かいところまでよく観察しましょう。
植物のいきいきした感じや、植物らしい
「なめらかな線」を感じて描きましょう。